



日本共産党 中野区議会議員
作業療法士

浦野さとみの区政報告

ほっこり通信

No. 80

何でも無料生活相談実施中
e-mail: urano@jcp-seven.jp
携帯電話: 090-8049-4784

●ホームページ: <http://urano-satomi.jp>

浦野さとみ 検索

●Twitter: @urano_satomi

●Facebook: 浦野さとみ



聞かせて、
あなたのこと、
街のこと

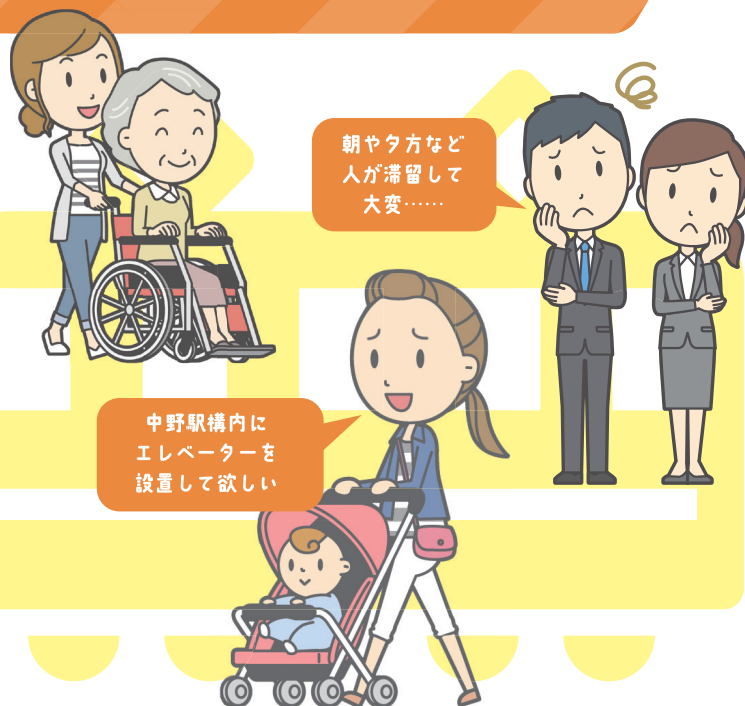


中野駅西口改札の完成見込みは 2027年度（令和9年度）

中野駅を安全に使いやすく

中野4丁目（四季の森公園とその周辺一帯）の再開発に伴い、区内の昼間人口は2万人増えたとされています。特に、朝の通勤時間帯などは改札付近に人が滞留してしまうこともしばしばで、「少しでも混雑を回避するため、わざわざ南口改札を出て北口方面に行く」という声も寄せられています。今後、区役所・サンプラザ地区をはじめ、中野駅南口周辺（中野2丁目・3丁目地区など）の再開発も予定されている中、中野駅の安全対策として改札の抜本的な増加が求められており、党区議団は、繰り返し、対策を求めてきました。

中野駅西口の完成見込みは、2027年度（令和9年度）とされており、暫定的なものも含め改札の安全対策をJR東日本と協議するよう、今議会でもあらためて、中野区に求めました。



旧商工会館の有効活用を

— 2020年3月から（約1年半）、子ども家庭支援センターの一部等の仮事務所に —

今年3月末をもって廃止となった中野区立商工会館（新井1丁目）は、現在、空き室となっています。前区長のもと売却の方針が示されていましたが、現区長のもとで見直しがされました。私も6月の本会議質問で「跡地の活用については、区民の方々からの意見を十分聞いた上で有効な活用を」と求めたところ、区は、今後の方針について検討中としています。

一方、区は、2021年（令和3年）秋に「（仮称）総合子どもセンター（児童相談所機能を含む）」を設置する予定で、児童福祉司や児童心理司を順次、増員していく準備を進めています。しかし、現在、区役所3階にある「子ども家庭支援センター」では、職員の増員にあたってのスペース確保が難しいことから、旧商工会館の1階部分に仮事務所として一部機能を移転し、約1年半の間、使用するとしています。10月以降、仮事務所整備のための工事が始まる予定です。なお、2階・3階は空き室のままとなるため、会議室などは暫定的でも区民が使えるように求めていきたいと思っております。



▲現在、空き室の旧商工会館

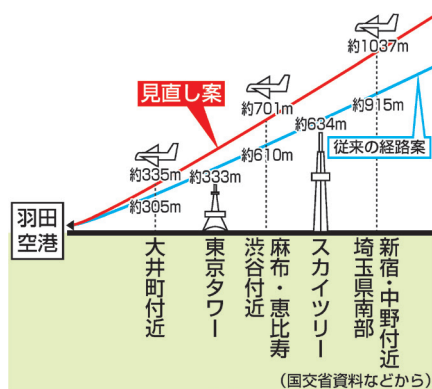


羽田新飛行ルート決定は見直し、撤回を

国土交通省は8月8日、羽田空港増便のため、来年3月から国際線航空機が都心上空を飛行する新ルートを決めました。運行が始まれば、毎日(南風時)、午後3時～7時までの4時間は1時間最大で44回、中野区上空を飛行し、羽田空港に向け着陸態勢をとることになります。従来の経路案から一部見直しはされましたが、見直し案においても高度は約1000m、騒音は60デシベル強と想定されており、騒音とともに落下物の問題、健康に与える影響なども大きく懸念されています。



▲羽田空港の新飛行ルート



▲都心部上空での着陸までのイメージ

※2つの図は8/25付東京民報より

国土交通省は、地元(住民、議会、自治体)の理解は得られたとしていますが、中野区内では多くの住民がこの問題を知らされていません。品川・渋谷の区議会では、新ルート計画は容認できないとする決議・計画見直しを求める意見書がそれぞれ全会一致で可決し、住民向けの教室型説明会でも、計画反対の声が圧倒的でした。中野区でも10月4日、区民有志の方々が主催し、元日本航空パイロットの山口宏弥氏を講師に学習会が開かれ、「安全対策がない中での新飛行ルート決定は中止を」と求める声が多数、出されました。

地域の中で



▲9/1 新井地域防災訓練



▲9/14-15、9/21-22 氷川神社、北野神社祭礼

▲9/28 新井小運動会



▲9/28 脱原発デモ in 中野

制度紹介 Part②

ご存じですか? 「同性パートナーシップ制度」

中野区では、多様な生き方、個性や価値観を受け入れることができる地域社会を実現することを目指し、2018年8月から同性パートナーシップ制度を開始。パートナーシップ宣誓書と確認書を区に提出し、パートナーシップの関係にあることを宣誓したお二人に対して、宣誓書及び確認書受領証や公正証書等受領証が交付されます。

制度開始から1年、2019年9月1日現在で、33組の方が宣誓をおこなっています。また、23区内では、渋谷区や世田谷区、豊島区などで同様の制度が施行されています。

～パートナーシップ～

互いを人生のパートナーとし、日常生活において、互いが協力し合いながら、継続的に同居して共同生活を行っている、または、継続的に同居して共同生活を行うことを約束している、戸籍上の性別が同一である2人の者にかかわる社会生活関係のこと。



▶ 宣誓要件など、詳細はこちらをご覧ください



浦野さとみプロフィール

1980年千葉県松戸生まれ(39才)。2003年3月、千葉医療福祉専門学校・作業療学科卒。同年4月、作業療法士として中野共立病院・リハビリ室入職。2008年リハビリ室主任。2011年3月、8年間勤めた病院を退職し、中野区議会議員選挙立候補、初当選。現在、3期目(総務委員会、地域包括ケア推進調査特別委員会に所属)。趣味：竹富島への旅行、ゆずのライブへ行くこと、ソフトボール・野球。

地域のこと、身近なお困りごとなど、お気軽にご相談下さい。

弁護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。

(弁護士による無料法律相談も実施中です)

